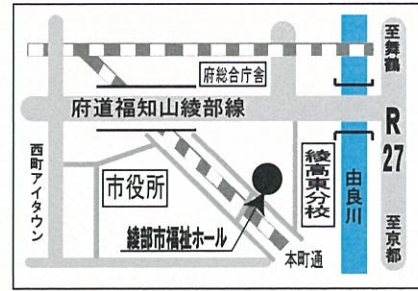


あやべの社協



編集・発行/社会福祉法人綾部市社会福祉協議会 綾部市川糸町南古屋敷5-1綾部市福祉ホール内 TEL (43) 2881 FAX (43) 2882



「まあ元気だった？」と一週間が待ちどおしい「金曜日のつどい」は、おしゃべりしながら町区の「敬老のつどい」のお手玉など手作りのプレゼントづくりや漬物加工など様々なことをして過ごしています。

月に一度のお食事会は、当番制で準備をし、「ひな祭り」など年中行事も取り入れた食事と遊びを工夫して、一日を満喫しています。

また、畑もお借りして「この歳になってみんなで畑仕事ができるなんて」と野菜づくりもし、お食事会の材料にも一役買っています。

夕陽ヶ丘おしゃべり会

発足：平成16年7月
会員：25名
代表：中越イツ子
会場：夕陽ヶ丘公民館(岡町)
問：電話42-2709(中越)

地域の自治会や子ども会とのつながりも大切に、夏祭りの「たこ焼き」は名物になり、段ボールやリフォーム布で作った「御神輿」を子どもたちと四ツ尾山ふもとの秋葉神社まで担ぎ、「今年もお祭りができたね」と大喝采です。

こうして集まると「おもしろいね。楽しいなあ。美味しいよ。」の言葉が飛び交い、会の合い言葉のようです。

これからも、みんながおしゃべりと料理等を一緒に作る喜びを感じながら、何か困ったことがあれば、お互いに声をかけ合える会として、ゆっくり歩いていきたいです。

(毎号、市内のサロン活動を紹介しています)

善意の寄託

たくさんのご寄付ありがとうございます。

みなさんから寄せられた善意は、社会福祉事業に活用させていただきます。

(平成28年3月1日～4月30日)

(敬称略)

- 一市民 30,000円
- 一市民 5,000円
- 一市民 975円
- 一市民(傾聴事業に) 10,000円
- 一市民 50,000円
- 一市民 5,000円
- 中森信生(神宮寺町) 1,000,000円
- 一市民 2,000円
- 綾部小学校PTA 使用済み切手630g
- 下市女性の会 使用済み切手140g
- 一市民 使用済み切手155g
- 一市民 お茶
- 綾部モラロジー事務所(本町) 使用済み切手450g
- 小林和子(舞鶴) 使用済み切手13g
- 松寿苑 使用済み切手492g
- 味方ボランティアグループ 使用済み切手310g
- 飯田製作所(宮代町) 使用済み切手90g
- ◎田中丈夫 10,000円
- ◆一市民 食材
- ◆一市民 食材
- ◆一市民 紙パッド・衣類・下着
- ◆一市民 食材
- ◆一市民 食材
- ◆一市民 食材
- ◆一市民 お茶葉
- ◆一市民 タオル・洗剤
- 村上タマエ(大島町) 30,000円
- 坂根はるよ(物部町) 食材
- 青木和子(中筋町) お菓子
- 一市民 お菓子
- 高倉綾子(西坂町) 食材
- 一市民 20,000円

●綾部市社会福祉協議会に
◆社協の家つどいに ■社協の家なごみに
◎ふるさと綾部の老人を守る会に

「熊本地震義援金」募集

平成28年4月14日夜に発生した平成28年熊本地震では、県内で甚大な被害が発生し、熊本県全市町村に災害救助法が適用されました。また、大分県でも多くの被害が発生しています。被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

熊本県共同募金会、大分県共同募金会及び中央共同募金会では、被災された方々へのお見舞いのために、義援金募集を行っています。皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 義援金名称及び募集期間
 - ・「平成28年熊本地震義援金」
 - ・「平成28年4月地震大分県被災者義援金」
 平成28年6月30日(木)まで
2. 寄付方法

京都府共同募金会および綾部市共同募金会(窓口)にて受け付けています

綾部市共同募金会
(事務局：綾部市社会福祉協議会) 43-2881
綾部市川糸町南古屋敷5-1

熊本地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、被災者の皆様、被災者のご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。
社会福祉法人 綾部市社会福祉協議会 会長 朝倉 正道

ひとが、まちが、元気になる イッセイ

草刈りシーズンになりました。これから秋祭りのころまで、草刈りに追われる日々となります。草刈りの際、胸ポケットにはペンと紙を入れ、ひらめきがあったら書き留めています。五感が刺激されて、いいアイデアが浮かぶことが多い、草も刈れてきれいになります。唯一残念なことは草むらのカエルをときどき殺してしまうこと。今年は平和でありませうように。草を刈っていて、アザミ(薊)の花に出会うと、幼稚園の担任の先生のことを思い出します。遠足のときだったか、先生はほくたちに

「私はアザミが好きです」と言われたのです。そのことをほくたはなぜか覚えていたのです。綾部にUターンをして17年ですが、野のアザミはできるだけ刈らず、残すようになりまし。すると、畑の一面が美しいアザミ野に、村の方が足をとめ、「アザミってこんなにきれいだったかいな」と言われたときはうれしく思いました。タグと言っては何ですが、お金をかけず、アザミがきれいなミニ名所ができたらなと思、今年もアザミを刈らずに大事に残します。
(半農半X研究所 塩見直紀)

アザミの楽園

【予告】平成28年度「生活・介護支援サポーター養成講座(通称：ゴールドサポーター：Gサポ)」は、①9/7(水)・②9/14(水)・③9/21(水)・④9/28(水)・⑤10/12(水)(時間：10:00～15:00会場：福祉ホール)の開講を予定しています。詳細は次号にてお知らせします。

平成 28・29 年度期
綾部市社会福祉協議会 役員



【理事】(定数 15 名)

- 会長 朝倉正道 (知識経験者)
- 副会長 川端勇夫 (自治会連合会)
- 副会長 高橋秀文 (民生児童委員協議会)
- 副会長 入澤久美子 (知識経験者)
- 理事 藤本浩子 (介護老人福祉施設)
- 理事 森本節子 (身体障害者協会)
- 理事 田中丈夫 (老人クラブ連合会)
- 理事 高本克男 (あやべボランティア総合センター)
- 理事 四方裕之 (綾部市福祉保健部)
- 理事 山口雅之 (知識経験者)
- 理事 熊谷由紀 (知識経験者)
- 理事 曾根庸行 (知識経験者)
- 理事 芦田政博 (知識経験者)
- 理事 久田名美恵 (知識経験者)
- 理事 山下宣和 (知識経験者)

【監事】(定数 3 名)

- 監事 井上信治 (知識経験者)
- 監事 由良弘子 (知識経験者)
- 監事 岩崎辰夫 (知識経験者)

【部門別事業】 **重点事業**

- 【法人運営部門】
- 会員の拡大
 - 部会および委員会活動の活性化
 - 社会福祉法人改革に伴う対応
- 【地域福祉部門】
- 住民の助け合い、支え合い活動の推進
 - 地域の実態把握と懇談会の開催
 - 災害時の対応力向上
- 【相談支援部門】
- ワンストップの総合相談体制の強化
 - 生活困窮者自立相談支援事業の実施
 - 中部地域包括支援センターの実践力強化
- 【在宅サービス部門】
- 地域包括ケア体制への貢献
 - 専門性向上のための人材育成と定着
 - 介護予防の推進

今、わが国においては、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目前に、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けた動きが加速しています。

平成28年4月には、障害者差別解消法の施行、綾部市においては、新しい総合事業がスタートし、地域ぐるみで地域包括ケア体制の構築に向けた動きが始まります。

綾部市社会福祉協議会は、第3次綾部市地域福祉活動計画お

よび基盤強化計画Ⅱの2年目を迎え、ワンストップの総合相談体制強化によるさまざまな困難を抱えた人への専門的な援助と利用者の自立と尊厳を大切にしながらサービスの提供、住民の主体性を基本とした、あらゆる関係者との協働による地域づくりをすすめ、「いばしよ」と「出番」をキーワードに、綾部の地域特性を踏まえた地域福祉活動を推進します。

平成28年3月の理事会・評議員会で承認された事業計画・予算は次のとおりです。

平成 28 年度

綾部市社会福祉協議会

事業計画・予算

みんなに「いばしよ」と、あなたに「出番」があるまち
綾部を目指して、2年目がスタートしました。

平成28年度[社会福祉事業区分]予算(千円)

科目	予算額
会費収入	5,660
寄付金収入	1,035
経常経費補助金収入	35,081
受託金収入	22,880
事業収入	4,460
介護保険収入	164,218
障害福祉サービス等事業収入	12,759
受取利息配当収入	380
積立資産取崩収入	10,250
事業区分間繰入金収入	150
拠点区分間繰入金収入	7,719
その他収入	574
合計	265,066

科目	予算額
人件費支出	202,918
事業費支出(共同募金配分金含)	35,017
事務費支出	5,208
利用者負担軽減額	80
助成金支出	7,380
その他の施設整備等による支出	1,450
積立資産支出	6,100
拠点区分間繰入金支出	7,719
事業区分間繰入金支出	0
合計	265,872

(※当期資金収支差額 -806)

平成28年度[公益事業区分]予算(千円)

科目	予算額
収入	
受託金収入	22,881
事業収入	2,887
介護保険収入	11,800
その他	0
合計	37,568

科目	予算額
支出	
人件費	27,096
事業費	9,414
事務費	27
その他	0
合計	36,537

(※当期資金収支差額 1,031)

平成28年度[収益事業区分]予算(千円)

科目	予算額
収入	
事業収入	900
合計	900

科目	予算額
支出	
事業費・事務費支出	750
事業区分間繰入金支出	150
合計	900

(※当期資金収支差額 0)

耳のこと相談



相談無料
事前予約が
必要です。
(送迎あり)

- 日程：(奇数月)
- 7月12日(火) ふれあいの家(豊里)
- 9月13日(火) 林業者等健康管理センター(奥上林)
- 11月15日(火) 綾部市保健福祉センター(綾部)
- 1月10日(火) 物部営農指導センター(物部)
- 3月14日(火) 基幹集落センター(山家)
- 時間：13時00分～15時30分
- 内容：聴力測定、困りごと相談、補聴器相談
- 主催：耳のこと相談運営委員会

[問]：綾部市社会福祉協議会 0773-43-2881

聞こえの相談会



相談無料
事前予約が
必要です。
(送迎なし)



- 日程：(偶数月)
- 6月14日(火)
- 8月 9日(火)
- 10月11日(火)
- 12月13日(火)
- 2月14日(火)
- 場所：保健福祉センター(青野町)
- 時間：13時00分～15時30分
- 内容：聴力測定、困りごと相談、補聴器相談
- 主催：綾部市聴覚言語障害者支援センター

[問]：綾部市聴覚言語障害者支援センター 0773-40-1260

みんなの「いばしよ」と「出番」が増えています。



綾部市内では、地域の方々の「いばしよ」と「出番」のひとつとして、各種の「サロン活動」が活発に展開されています。

平成6年に全国社会福祉協議会によって高齢者を対象とした「ふれあい・いきいきサロン」が提唱されました。その後、子育て中のお母さんと子どもを対象に

した子育てサロンをはじめ、年齢に関係なくその地域の人であれば誰でも参加できるサロンや男性中心のサロンなどが生まれ、さまざまな活動内容や運営形態がみられるようになってきています。

近年では、地域で高齢者や障がい児・者、子育て中の方が、生きがい活動と元

気に暮らすきっかけづくりを見つけ、地域の人のつながりを深める主体的な活動として定着しています。これらの活動は、地域で交流の場をもうけることで、住民の地域への関心を深め、近隣での助け合いを育む地域づくりを目指した活動として大切な社会資源のひとつとなっています。

京都府下では、現在確認されているだけでも1200を超える活動があり(高齢者サロン825・障害者サロン23・子育てサロン115・住民サロン225・男性サロン8・その他39)、また、綾部市内においても地域ごとに特徴ある活動が60か所を超えています。

高齢者を対象とした「ふれあい・いきいきサロン」の効果(例)
(全国社会福祉協議会「ふれあい・いきいきサロンのすすめ」より)

① 楽しさ・生きがい・社会参加

「サロン」では、参加者は単にお客様ではありません。集まった一人ひとりが主役となって自分たちでサロンを作っていきます。「私がないと困る」。サロンはそんな気持ちになれるところ。必要とされる喜びが生きがいや社会参加意欲を高めます。

② 無理なく体を動かせる

近所の歩いていける場所のサロンに出かけるだけでも家の中でじっとしているのとはずいぶん違います。サロンのなかで、高齢者でも安全に楽しく無理なく体を動かせるプログラムを取り入れると一層効果があります。

③ 適度な精神的刺激

ご近所の「サロン」に出かけて行って、人と会い、話し、笑い、歌い、ゲームをし、いろいろなプログラムによる楽しい時間を過ごすことは、適度な精神的刺激となります。

④ 健康や栄養について意識する習慣がつく

会食、血圧測定や健康チェック、保健指導がきっかけとなって、高齢者自身が健康管理や栄養について意識する習慣がつくことが、元気を保つことにつながります。

⑤ 生活のメリハリ・閉じこもらせない

「〇曜日、〇日はサロンの日」と楽しみにすること、サロンで人に会うから身だしなみにも気を配るようになります。また、閉じこもり防止にもなります。

地域ではじめるには…

はじめませんか？
「サロン活動」

綾部市社会福祉協議会では、「サロン活動」をはじめられる方を応援しています。「はじめよう！」と考えている方は、一度ご相談ください。

■ まずは仲間集めから

地域で「サロンをはじめたい」と思っているのは、一人だけではないかもしれません。友人・知人、民生委員、各種サポーターなどに呼びかけ、相談してみましょう。

■ 対象者は？

高齢者、障がい児・者、子育て中の方、誰でも参加可能など、「地域のニーズ」に応じて設定してみましょう。

■ 会場は？

公民館・集会所、空き施設など参加される皆さんが歩いて行ける場所を探してみましょう。

■ 活動内容は？

お茶会やレクリエーションなどの誰でも参加できるものや趣味活動、季節の行事などアイデア次第で様々なことができます。

■ 開催回数は？

無理のない範囲をお勧めします。長続きすることが大切です。既存のサロンでは月1～2回の活動が多いです。

■ 活動費は？

お茶代や材料費などの必要経費や活動内容に応じて参加費をお願いしましょう。また、サロン立ち上げるための助成がありますのでご相談ください。

京都府ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業

実施主体：京都府母子寡婦福祉連合会 綾部市母子寡婦福祉会

- 開催日：毎週水曜日 午後4時～8時
- 場所：綾部市青野町鶴ノ目11-51 (NPO法人ありたんぼ事業所内)
- 対象：市内の小学生(ひとり親家庭の親と子ども等)
- 内容：学習(宿題)支援・交流・夕食提供ほか
※パソコンやインターネット環境あり
- 参加費：100円/1回(材料費が必要な場合500円/1回)
- 運営スタッフ：綾部市母子寡婦福祉会を中心に、元教師らのボランティア
※協力スタッフ募集中
- 協力：NPO法人ありたんぼ 社会福祉法人綾部市社会福祉協議会

●申込・問：神内(電話 090-3037-4176)

子どもが母親以外のいろいろな人と関わり、経験を重ねてたくましく育ってほしいと思っています。



「ただいま」の音が響く…

子どもの居場所

「心音」

Open

ひとり親家庭(親子・家族)
京都鉄道博物館と
生八ツ橋手作り体験

参加者募集

- 日時：平成28年6月12日(日)
- 行き先：京都鉄道博物館ほか
- 集合時間：午前7:50 ※駐車場あり
- 集合場所：綾部総合庁舎(綾部市川糸町)
- 参加費：<会員>
大人2,000円(高校生～) ※非会員 3,000円
小人1,000円(3才～) ※非会員 1,500円
乳児：無料 <※申込切：5月27日>
- 主催：綾部市母子寡婦福祉会
- 後援・助成：京都府・京都新聞社会福祉事業団

[問]綾部市母子寡婦福祉会
神内 090-3037-4176 (FAX: 40-1483)

誰もが安心して暮らせる地域福祉をめざし、住民が主体となって行う福祉活動を応援します。制度の隙間を埋める活動、高齢者や障害者の生活の質を高める活動、子育て支援の活動など、ガンバルみなさんの活動を応援します。

【対象団体】
小地域活動・ボランティア・当事者・NPO団体

【対象事業】
市内の地域福祉向上に資する活動

【対象経費】
上記の事業実施に必要な会議費、事務費、資材費、通信費、備品購入費、市外旅費その他事業実施に必要な経費。
※ただし、飲食費、修繕費、人件費は対象外

【助成額】 1団体 10万円を限度
【申請期限】 平成28年 6月6日(月)

※詳細については、綾部市社協または、あやべボランティア総合センターまで

「きばってます」
福祉活動応援資金!!!

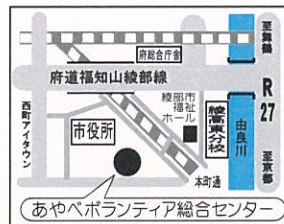


あやべボランティア情報

Ayabe-Volunteer information

■ 開所時間：月～金 8:30～17:15
 ■ <http://www.ayabe-vc.net/> ■ E-mail:office@ayabe-vc.net

(問) あやべボランティア総合センター 綾部市本町二丁目14 TEL.40-1388 FAX.40-1389



平成 28 年度 あやべボランティア総合センター定期総会開催



4月20日(水)綾部市役所にて約90名の参加のもと定期総会が開催され、平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画・予算について審議されました。

第2部の講演会では、日東精工株式会社の荒賀誠さんを招き、同社の経営理念に基づき展開されているCSR(企業の社会的責任)活動について理解を深めるとともに、企業と市民・ボランティア活動との新たな連携の在り方についてのヒントを得ることができました。

住友理工株式会社 / 株式会社TRI京都

夢・街・人づくり助成金 in 綾部

【募集期間】平成28年5月16日(月)～7月29日(金)

- 助成金額 ※優秀事業には別途、奨励金3万円を支給
 - 夢づくりスタート部門 上限 5万円(4団体)
 - 街・人づくり部門 上限 10万円(2団体)
- 対象事業 (住友理工が重点的に取り組む5つの分野に関する事業)
 - ・ダイバーシティ(多様な人材の積極活用)への貢献に関する事業
 - ・青少年の育成への貢献に関する事業 ・まちづくりへの貢献に関する事業
 - ・市民活動への貢献に関する事業

(問) あやべボランティア総合センター (0773-40-1388)
 ※申請書や詳しいパンフレットは、ホームページからダウンロードできます。

助成対象事業募集
 みんなが住みたい街・住みたくなる街をテーマに、夢をつくり、街をつくり、人を育て、わたしたちの街を『私たちが考え、そして私たちが作っていく』そんな取り組みや活動をしている市民活動団体を住友理工グループは応援します。

【募集期間】 ●第1回:4/1～5/31 ●第2回:9/1～9/30 京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金

京都府では、熊本地震による被害に対し、NPOや自治会等の民間団体が行う被災地及び被災者の支援活動を、地域力再生プロジェクト支援事業交付金で支援します。

- 対象団体：京都府内に事務局を置く地域団体(自治会、ボランティアグループ、NPO、PTA等) ※個人・企業は対象外
- 対象事業と交付率・上限額
 - ・ 交付率：事業費の3分の2以内
 - ・ 交付上限額：20万円以内
- 対象事業例：被災家屋の片付け、被災地での支援物資の仕分け・発送、避難者への心理ケアの実施等

(問) 京都府中丹広域振興局 企画総務部企画振興室 (0773-62-2031)
 ※申請書や詳しいパンフレットは、京都府のホームページから「地域力再生 交付金」で検索

「熊本地震被災地支援」団体を応援します。

例年の「単独型」「協働型」は、別途あり。

社協スクラップズ

おきな会「足湯に浸かって語ろう会」 (3/15:福祉ホール)



未婚または子どものいない70以上の高齢者を対象にしたおきな会。集まった5名は、一緒に昼食を食べ、金魚すくいや、オリジナル缶バッジづくりで盛り上がり、足湯に浸かりながら「久しぶりやな、元気か？」とお互いの近況を語り合いました。 随時会員募集中です。

耳のこと相談 (5/10:農村婦人の家)



聞こえに不安があると他者と会話をしたり、外出するのがおっくうになりがちです。そんな「聞こえ」について気になる方などが参加され、聴力測定や補聴器の相談や交流をされました。(相談は無料)※3ページ参照

ふるさと綾部の老人を守る会「春のバス旅行」(4/12:サンホテルやまね他:小浜市)



子どもが会員となり、ふるさと綾部に暮らす70以上の高齢者(親)の福祉をすすめる「ふるさと綾部の老人を守る会」恒例のバス旅行が盛大に開催されました。入会中の高齢者と民生児童委員の親睦を深める目的で企画されたもので、バス5台182名の参加者が一堂に会し、参加者による演芸や会食等で交流を深めました。随時入会者募集中です。

介護者家族教室 (4/27 保健福祉センター・5/12 ふれあいの家)



介護者家族教室は、介護をしている家族の方々を対象に、介護のコツを学ぶとともに、介護する家族同士の交流の機会づくりを目的に、毎月開催しています。

- (今後の予定)
- 6/15(水) 13:30～ 保健福祉センター 「安全ラクラク 移動・歩行の介助」
 - 7/22(金) 13:30～ 丹都(岡町) 「介護は一人じゃないよ、大丈夫！」認知症ケアから得たもの

綾部市災害ボランティアセンター運営委員会 (4/27:まちづくりセンター)



4月14日以降に発生した平成28年熊本地震に対して、今後の支援を検討するため4月20日に三役会、4月27日に緊急運営委員会を開催しました。震災の犠牲になられた方々に黙祷を捧げた後、参画団体と情報を共有し、今後京都府災害ボランティアセンターと連携して支援活動をする事等を確認しました。

平成 28 年熊本地震に関する災害ボランティア情報について

各地の被害の状況やボランティアに関する詳細な情報は、各市町村の災害ボランティアセンターホームページ、または「京都府災害ボランティアセンター([http:// fu-saigai-v.jp/](http://fu-saigai-v.jp/))」、全国社会福祉協議会 被災地支援・災害ボランティア情報(<http://www.saigaivc.com/>)をご参照ください(随時更新)。